

作成日：2020年10月19日

「生物学的製剤の自己注射指導に対する手技自立の実態調査」の研究に関するご協力をお願い

研究責任者：関西電力病院 外来診療部 堀田恵利子

1. 対象となる方

当院において2015年7月～2020年8月の期間に整形外科外来で、生物学的製剤の自己注射指導を実施した方々の診療録を対象とします。

2. 研究の概要

自己免疫疾患は自分自身の身体の一部を敵と間違えて攻撃する病気です。治療薬の生物学的製剤は関節破壊抑制効果に優れ、当院でも2010年より使用を開始しています。しかし、副作用も多いため、正しい知識と技術の元に注射を行い自己管理ができるよう看護師が注射指導を行っています。どのスタッフでも同様のケアを提供できるよう実施していますが、より良い患者指導につなげるために自己注射指導後の効果についての確認を目的に多くの指導結果を分析します。

3. 研究の目的と意義

指導後の自己注射の手技や管理方法について確認を行うことで、指導内容の評価と見直しができ、今後の継続したケアの改善に活かせると考えています。

4. 方法

- ・ 収集する主な情報内容：年齢・性別・疾患名・リウマチ罹患期間・自己注射自立期間・初回指導の情報と、現在の自宅での実施状況を確認します。
- ・ 過去の指導カルテをもとに情報を収集します。まとめたデータは、看護研究として関西電力病院の所属で発表します。また、院外の学会などで発表する可能性があります。

5. 個人情報保護に関すること

患者様のプライバシーを保護し、個人情報が特定されないよう十分に配慮します。氏名は一切記載しませんが、年齢・性別は、データとして割合を分析する場合があります。日付は、〇〇年と大まかな記載や、X年Y月と符号を用いた表示をします。患者様などからご希望があった場合、研究対象から除外させていただきますので申し出てください。本研究に関する質問や確認は下記へご連絡ください。

お問い合わせ先

住所：〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号

関西電力病院 外来診療部

研究代表者名 看護師 堀田恵利子

電話：06-6458-5821（内線：整形外科外来 3575）